

【記載例】 工程表は、契約締結時に提出したものを活用しても結構です。

様式第7号



条件確認①
請求時点で、工期の2分の1を経過しているか。

工 程 表

工事番号・工事名 工第建〇〇号 道路改良工事			工期 28年 4月10日から 28年11月30日まで		受注者 住所 日立市助川町〇〇-〇 商号 (株)〇〇〇建設 氏名印 代表取締役〇〇 (印)																		
工事場所 日立市 〇〇 町地内			請負代金額 55,500,000円																				
工 種	数量	年月日	算出基礎																				
			4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月
共通仮設工	式	1																					
道路土工	m	220																					
石・ブロック積工	m ²	250																					
法面工	m ²	280																					
排水構造物工	m	420																					
カルバート工	m	14.5																					
			<p>条件確認② 工期の2分の1を経過するまでに実施すべきものとされている作業が行われているか。 予定工程（黒線）に実施工程（朱線）が対応しているか。</p>																				
進捗率計																							
比重度……該当工種充当額／請負代金額 進捗率……比重度×工種別完成率					市側で記入					<p>工期の2分の1</p>								摘要					

予定工程（朱線）
全体の予定工程に対する、報告時点（10月1日）までに実施した工程の割合を、様式第2号に記載する。